いしおか 市議会 だより

令和5年 第3回定例会

(8月29日~9月14日)

Ishioka City Council News -No.89-

定例会は 年4回

3月

6月

9月

12月









支え、支えられ、ともに生きる(写真/飼い主の愛護のもとで幸せに暮らす動物たち)

INDEX

-特集-

ギカイの仕事		定例会ドキュメント	4
~石岡市動物の愛護及び管理に関する条例		一般質問	10
が可決されるまで~	2	常任委員会の活動	19

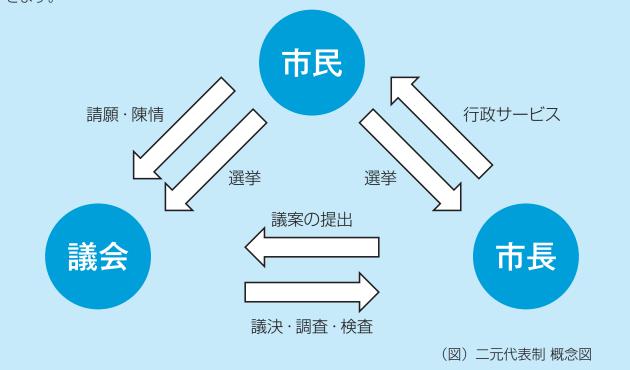
ギカイの仕事

~石岡市動物の愛護及び管理に関する条例が可決されるまで~

議会は通常、どのような役割を担い、議員はどういった仕事をしているのか。令和5年第3回定例会 での条例の審査の流れを例に見ていきましょう。

議会の制度 二元代表制とは

議員と市長がそれぞれ市民の直接選挙によって選出され、ともに代表機関とする仕組みです。 議会と市長は独立し、お互いに対等な立場で、話し合いを重ねながら市の発展のために活動してい きます。



①議案の提案理由説明

市長から、議案を提出した理由とその概要についての説明があります。

市長: 「議案第88号 石岡市動物の愛護及び管理に関する条例を制 定することについて は、動物の習性に関する正しい知識に基づ く飼養方法及び管理に関し必要な事項及び基本理念を定めること により、市民一人一人の動物を愛護する心を育み、人と動物の調 和の取れた共生社会の実現に向け、条例を制定するため、議会の 議決を求めるものです。



次ページ②へ

②議案質疑

議員は、議案の提出者である市長に対して、議案の内容や提案の理由について、疑問に思った点や不明な点をただします。



「議案第88号 石岡市動物の愛護及び管理に関する条例を制定することについて」 にかかる議案質疑内容



条例を提案するに至った経緯は?



当市においても条例制定の検討を行ってきた。国の法律の施行や茨城県の条例改正などの影響等の精査に時間を要していたが、市民の方々の意識を高めることの重要性を鑑み提出した。



水戸市では罰則規定があるようだが、 石岡市で設けない理由は?



国の法律、県の条例には罰則規定があり、当市にも適用されるため、罰則の設定は必要ないと考えている。また、水戸市の罰則規定は、内容的には県の規定と同じものであると認識している。

議案質疑終了後、議案をより詳細に調べるため、所管の各常任委員会へ審査を付託します。



③委員会での審査

議員はそれぞれの所属する委員会で、執行部による詳細な説明を受け、少人数で専門的・能率的に更なる審査をしていきます。

「議案第88号 石岡市動物の愛護及び管理に関する条例を制定することについて」 にかかる産業建設委員会での審査内容



石岡市環境美化条例でも飼い犬のふん 害の規定があるが、今回の条例との整 合性は?



石岡市環境美化条例は、市民生活の一環として、市内の道を汚さないなど環境の面について定めているもの。動物と人間の間の調和を目指す今回の条例との整合性については問題ないと考える。



4審査結果の報告と議決

- 2 委員長の報告に対する質疑
- 3 討論(議員が議案に賛成か反対の意見を表明し、他の議員の賛同を求める)
- 4 採決(議長が多数決により「可決|「否決」などの結果を決定)

■ 議案の審査を行った委員会の委員長が審査の経過と結果を報告



全会一致で可決

今回、11の委員長報告は省略

2、3について、質疑や討論

をする議員はいませんでした。

となりました。

「議案第88号 石岡市動物の愛護及び管理に関する条例を制定することについて」

	補正予算の主な事業と予算額										
	■さとのひろば整 備事業	遊具等設置工事	1,431万1千円								
第	■複合文化施設整 備事業 ■城南スポーツ交 流施設等理級表	審議会委員報酬	3 0 万円								
里		費用弁償	3万円								
第3回定例会		基本計画策定業務 委託料	2,623万5千円								
		施設改修工事	1,318万8千円								
		施設用備品	68万1千円								

定例会

ドキュメント

▶第3回定例会 [8月29日~9月14日]

379億7637万4000円と 〇〇円を追加し、歳入歳出総額を 長から23件の議案が提出されまし 第5号)は、1億1453万40 令和5年度一 令和5年第3回定例会では、 般会計補正予算

備事業2656万5000円の めの経費として、複合文化施設整 00円の増。 のひろば整備事業1431万10 設置するための経費として、さと 件費の調整のほか、総務費では 流施設のグラウンド照明設備を改 するための基本計画を策定するた 八郷総合支所複合施設に隣接する 年4月1日付の人事異動に伴う人 するものです。 さとのひろば」に新たに遊具等を 歳出の主な内容として、令和 教育費では、 複合文化施設を整備 城南スポーツ交

する条例は、 万9000円の増などです。 石岡市動物の愛護及び管理に関 動物の習性に関する

るための経費について、城南ス の維持管理に必要な備品を購入す 修するための経費及びグラウンド

ポーツ交流施設管理経費1386

の実現に向け制定するものです。 念を定めることにより、市民一人 管理に関し必要な事項及び基本理 正しい知識に基づく飼養方法及び 人と動物の調和の取れた共生社会 一人の動物を愛護する心を育み、

市

第3回定例会

市長が23議案を提出

令和4年度決算

認定議案については、市長から「監 審査意見書を添えて議会の認定に 「す」ことが説明されました。 委員の審査をいただいたので、 令和4年度の石岡市各会計決算

かを採決します。 報告され、 員会の審査結果は、次回定例会で 行うこととしました。決算特別委 成する決算特別委員会を設置し、 て審査を行うため、議員全員で構 月17日から20日にかけて審査を 各会計決算認定議案は、集中 議会が認定するかどう

9/8,11,12

議案、

請願の審査 会

常任委員

所管事務の調査

10

13議案を原案可決 決算認定議案を除

計決算認定議案を除く13件を、 案件 (人権擁護委員の推薦) を除き 最終日に採決を行った結果、各会 各委員会に付託して審査を行い、 今回市長から提出された議案 最終日に追加提出された人事 9/14

令和5年第3回定例会の流れ

9/7 9/4~6 8/29 本会議 本会議 般質問 開会 市長による議案提案理由説明請願の採決 市政全般に関する一般質問 (15名

本会議 議案質疑 議案に対する質疑 (4名)

9/13 協議次回定例会の日程などの 議案の審査 議会運営委員 複合文化施設 建設特別委員会

追加議案に対する質疑・採市長による追加議案提出 議員による意見書案の提出 議案、 [加議案に対する質疑・採決 請願の採決

本会議

案のとおり全会一致で可決しました。

質疑如今聽歌館《



条例

予笪

第3回定例会

補正 予算

複合文化施設整備事業の基本計画策定を外部委託

基本計画策定業務委託料2.623万5千円を計上

複合文化施設基本構想をもとに基本計画の策定に向けた作業等を進めていくにあたり、策定業務を外部委 託するための経費。基本計画では、施設機能の中心であるホール機能について、客席と舞台との位置関係、袖 や舞台の大きさ、音響や照明といった舞台設備等の検討を進めるとともに、必要な諸室の性能について具体化 をしていく。その際に、ホールに関する専門的な知識を活用し、あるいは他施設での事例等を参考とし、複合 化する機能を含む施設全体の融合性や、利用しやすい動線などについても検討するとともに、パース図として 示すことにより、市民にとってイメージのしやすい基本計画につなげていく。



入札業者の条件等はあるのか?



ホール等、特殊な部分もあるため、仕様書 の中でこれまでに計画や設計に携わった 業者というような制限をかける。



どの程度計画の内容について任せていく 想定なのか?



コンセプト、基本方針については、審議会 や庁内委員会をはじめ、執行部のほうで 固め、基本的にはその技術的な助言、具現 化するための方法とイメージの見せ 方について委託する。

第3回定例会

補正 予算

八郷中学校の武道場に空調を整備

武道場空調整備工事964万7千円

近年の猛暑による熱中症対策の一環として実 施。導入する機器は、広い空間を冷やす必要があ るため、県立高校や他市町村の体育館などに導入 実績のある機種を参考に、大型の据え置き型エア コン2台分の予算を計上。



国の補助金の対象となるとのことだが、 内容は?



文部科学省所管補助事業の学校施設環境 改善交付金が前倒しで対象となり、補助 率は2分の1。一定程度の断熱性の確保と いう補助要件に当てはまる八郷中学校に 先行整備を実施する。その他の中学校に ついては、次年度以降継続して検討 していく。

補正 予算

城南スポーツ交流施設 ナイター設備の改修を予定

施設改修工事1.318万8千円を増額

ナイター設備改修工事のための経費。現在、ナ イター設備の水銀灯投光器48灯のうち点灯して いるのは14灯。さらに、水銀灯投光器は製造中止 になっていることから、全ての投光器をLED投 光器に交換する。

- ナイター照明は、スポーツによって求め 問 られる明るさが異なり、ソフトボールや 軟式野球などのボールが小さいスポーツ は、さらに明るさが必要とのこと。今回 の想定している照度はどの程度か?
- 公式試合ではなくトレーニングなどを想 定したものとなるが、軟式野球で300ル クス程度が必要という基準は確保できる と想定している。

- 現在の夜間の利用状況は?市内の他の中 問 学校でナイター設備があるところはある か?
- サッカーの団体が毎週火曜日から金曜日 まで利用している。市内では、府中中学 校にもナイター設備がある。
- 工期と完成はいつ頃になると想定してい 問 るか?
- 工期については、3か月程度を見込んで いる。完成については、早くて12月末か ら1月頃になる可能性もあると見込んで いる。

第3回定例会

補正 予算

自転車用ヘルメット購入 支援事業

委託料344万円を計上

市民が事業協力店で自転車用ヘルメットを購入 する際、ヘルメット購入1個当たり2,000円を上 限にその場で値引きして購入できる。



予算の算出根拠は?



本事業の事業期間である5年間で、市民 の自転車用ヘルメットの着用率100%を 目指し、年間支援者数を1.720人と算出、 これにヘルメット1個当たりの限度額 2.000円を乗じた額を計上。



県内の実施状況は?



つくば市での実施を確認しているが、全 年齢を対象としたものは県内初と 認識している。

第3回定例会

補正 予算

動物の愛護・管理意識の 向上

マイクロチップ装着等推進補助金132万円

犬猫のマイクロチップ装着を推進するととも に、動物の愛護及び管理についての意識の高揚を 図るため、犬猫のマイクロチップ装着手術並びに 犬猫の避妊及び去勢を行う者に対して、補助金を 交付する。



事業内容の詳細は?



マイクロチップ装着を推進するため、装 着にかかる費用の一部を補助する。マイ クロチップ装着の動機づけのため、マイ クロチップ装着を条件として、避妊、去勢 についても補助を行う予定。補助金額は、 マイクロチップ装着手術が2.000円、避 妊手術が4.000円、去勢手術が3.000円 を上限とし、犬猫合わせて2頭まで。

補正 予算

八郷総合支所複合施設さとのひろば 新しい遊具設置へ

さとのひろば整備事業1,431万1千円を計上

八郷総合支所複合施設に隣接するさとのひろば において、遊具及び休憩スペースを整備する。

遊具については、誰もが一緒に楽しめる遊具、いわゆるインクルーシブ遊具として、サポート付きブランコやテーブル式砂場、ドーム型クライミング遊具を整備する予定。また、太陽からの日差しを遮り、急な雨などからもしのげるよう、屋根付きの休憩スペースを整備し、施設環境の充実を図る。

問

財源は?

- 一般財源のほか、企業版ふるさと納税としての寄附金1,000万円を充当する予定。
- 問 インクルーシブ遊具とはどういったもの か詳しい内容は?県内の導入実績につい てはどうか?
- 答 インクルーシブ遊具は、あらゆる子どもたちが、家族や友人と安全、快適に遊べるよう工夫された遊具。笠間市の笠間中央公園において、令和3年10月に県内初のインクルーシブ遊具が導入され、その後、つくば市の二の宮公園、筑波北部公園おいて導入されている。

第3回定例会

補正 予算

農業者支援の取組

儲かる産地支援事業補助金 524万9千円等

先端技術の導入のほか、高品質、安定生産に必要な農業用機械や施設の整備を支援する県単独の補助事業。



儲かる産地支援事業補助金の内訳は?



先端技術の導入等による申請が3名、補助率3分の1、補助額342万6,000円。 有機JAS認証農産物の生産拡大に向けた機械の導入に係る申請が4名、補助率2分の1、補助額182万3,000円。



有機JAS認証取得支援事業補助金の内 訳は?



有機農業の生産拡大を目的に、有機JAS認証の取得に係る経費を支援する県単独の補助事業で、支援対象者3名に対し補助額23万3,000円。

第3回定例会

補正

部活動地域移行 実証事業を開始

教育振興支援事業100万4千円

部活動の地域移行に向けた実証事業に係る経費。コーディネーターや指導者への謝礼金、実証事業に係る印刷物等に係る経費や吹奏楽部を実証事業とした場合の楽器運搬費用等。



事業内容の詳細、対象となる中学校は?



今年度後半、モデル的に休日における部活動の地域移行を実施していくもの。文 化部は吹奏楽部、運動部は剣道部と陸上 部を想定している。市内全体の中学校で 取り組んでいく。



吹奏楽部での楽器運搬費用とあるが、一 か所での実施を想定しているのか?



生徒個人で移動できない楽器の運搬を想 定しているが、実施場所については 今後調整していく。

請願

「石岡市のおまつり・本道回帰」に関する請願 (紹介議員:鈴木行雄、髙野要、鈴木康仁)

請願趣旨の内容に応じて、2常任委員会でそれぞれの所管に係る部分の審査を実施

●産業建設委員会所管にかかる部分

請願趣旨 これまでどおり「石岡のおまつり(祭事)」は、石岡のおまつり振興協議会が取りまとめ役とな り、従前どおりの補助金を受け取る事とすることを求める。

委員会の意見 委員からは、「補助金の執行状況はどのようになっているのか」との質問や、「振興協議会さん の長年の恩恵をきちっと立てた上で、新しい形に踏み切るほうがいいと考えるため賛成し、「観光協会に既に 補助金が支払われているのであればこの請願は不採択でもいいのではないか といった意見が出されました。

審 査 結 果 不採択

●文教厚生委員会所管にかかる部分

|請 願 趣 || 神事や文化財として、これらを保存し、茨城県指定無形文化財等の高みを目指すのであれば、 新たに設置された祭礼行事保存会に無形文化財保護を目的とした補助金を出す事も検討するよう求める。

委員会の意見 委員からは、「既に毎年度文化財補助の交付がされており、さらに常陸国祭礼については学術 的調査も進んでいる。この請願に関わる提言については既に実施されていることから、特段取り上げる必 要はないのではないか | などの意見が出されました。

審 査 結 果 不採択

第3回定例会

請願

「介護保険制度の改善|「教職員定数改善|

請願2件の審査を実施

●介護保険制度の改善を求める請願(紹介議員:小松豊正)

請 願 趣 旨 国が進めようとしている介護保険制度の見直しに当たり、介護保険料、利用料等の負担軽減 や、全額公費による介護従事者給与の引き上げ、新型コロナウイルス感染症対策の強化、介護報酬の改善 など、介護保険制度の抜本的見直しについて、国に対し意見書の提出を求める。

委員会の意見 委員からは「介護保険に世話になってる方からいろいろ聞くときがあるが、介護が行き届い てないということなどを聞いて、何とか改善してくれといった声を聞くときがある。2024年度の法改正 の前年度の今の時期に出される請願なので、非常に大きな意味があると考える」との意見や、「介護従事者 の処遇改善をしてほしいという部分にはもちろん賛同するが、全体制度として、『人員配置を増やせ』『一人 夜勤の解消をしろ』『配置基準を見直せ』と、『利用料を上げるな』というのは矛盾しているので、この請願 について賛同はできない | といった意見が出されました。

審査結果不採択

●教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願 (紹介議員:川井幸一)

請願 趣 目 中学校の35人学級の早急な実施及び少人数学級の検討、教職員定数改善の推進、義務教育費 国庫負担制度の堅持について、国への意見書提出を求める。

委員会の意見 委員からは「この教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持については、毎年度請願が 議会に出されており、議会としても採択を続けている。請願を出し続けることに意義があること、また、 この請願の成果とはまた別かもしれないが、小学校や働き方改革等が少しずつであるが進展していること を鑑み、今回についても採択すべき」といった意見が出されました。

審査結果採択

意見書

教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書

意見書案1件を可決し、関係行政庁に提出。

一容中学校の35人学級の早急な実施及び少人数学級の検討、教職員定数改善の推進、義務教育費 国庫負担制度の堅持を求める

提出 先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣

義案の審議結果

■全会―致で可決

— ±	- 云一玖で可次
第3	3回定例会
予算条例	令和5年度石岡市一般会計補正予算 (第5号)
	令和5年度石岡市国民健康保険特別会計補正予算 (第1号)
	令和5年度石岡市介護保険特別会計補正予算 (第2号)
	令和5年度石岡市水道事業会計補正予算(第1号)
	令和5年度石岡市公共下水道事業会計補正予算 (第1号)
	令和5年度石岡市農業集落排水事業会計補正予算 (第1号)
	石岡市職員の給与に関する条例の一部改正
	石岡市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基 準を定める条例の一部改正

第3回定例会

石岡市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業 の運営に関する基準を定める条例の一部改正

条

石岡市動物の愛護及び管理に関する条例の制定 例

石岡市火災予防条例の一部改正

人権擁護委員の候補者の推薦(柘植朗良氏)

備品購入契約の締結

(令和5年度消防団消防ポンプ自動車購入(第26 他

分団更新))

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持の ための政府予算に係る意見書採択を求める請願

(紹介議員:川井幸一)

教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持 に係る意見書

■賛否が分かれたもの(賛成少数で不採択)

※「○」は賛成、「●」は反対、「-」は退席等 ※議長は、採決に加わりません。

	議員名	鈴木	富田田	中根	鈴木	飯村	新田	川井	櫻井	石橋	岡野	玉造	勝村	谷田田	小松	山本	村上	池田	菱沼	岡野	髙野	鈴木
	案件名	将史	雅史	淳 一	康仁	— 夫	茜	幸一	茂	保 卓	孝 雄	由美	孝 行	泰	豊正	進	泰道	正文	和幸	孝男	要	行雄
第3	「石岡市のおまつり・本道回帰」 に関する請願 (文教厚生委員会所管にかかる部分) (紹介議員:鈴木行雄、髙野要、鈴木康仁)	•	0	0	0	•	•	_	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	0	•
3回定例会	「石岡市のおまつり・本道回帰」 に関する請願 (産業建設委員会所管にかかる部分) (紹介議員:鈴木行雄、髙野要、鈴木康仁)	•	•	0	0	•	•	_	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	0	0
A	介護保険制度の改善を求める請願 (紹介議員 : 小松豊正)	•	•	•	•	•	•	_	•	•	•	•	•	•	0	•	•	•	•	•	•	•

≪会議の欠席状況≫ 8/29 本会議 川井幸一

9/7 本会議 髙野要 9/14 本会議 髙野要

9/4 本会議 川井幸一 9/7 決算特別委員会 髙野要 9/5 本会議 川井幸一

9/13 複合文化施設建設特別委員会 髙野要

市政を問う!

[9月4日~9月6日]

各議員が、市の行う事業の 内容を問いただしたり、政策 提案をしたりする一般質問。 議員と市執行部との真剣 勝負が繰り広げられます。

質問者	質問項目	頁
新田 茜	石岡市におけるACP (アドバンス・ケア・プランニング) の普及・啓発 石岡市ブックスタート事業 石岡市の学校給食の現状	
鈴木 康仁	石岡のおまつりにおける観光客 誘致 市の借地のあり方 入札制度 小中学校の不登校 市長の市政運営	11
岡野 孝男	会計年度任用職員の賃金・労働 条件 土砂等による土地の埋立て等	10
石橋 保卓	入札制度 職員の勤務条件等 広域行政	12
玉造 由美	ユニボイスの活用 ゲリラ豪雨時等の対策 子宮頸がん予防ワクチン接種推 進	13
村上 泰道	石岡市の福祉施策 特定外来生物 石岡駅西口市民文化伝承館展示 観光用山車	13
髙野 要	学校におけるいじめ問題 補助金・負担金 BRT 石岡市の防災に対する考え方	14
鈴木 将史	通学路の安全対策や整備 都市公園整備を含めた子どもの 遊び場の提供、拡充	

質問者	質問項目	頁
櫻井 茂	発達障害者の支援 マイナンバーカード	15
山本 進	市民会館解体工事と跡地の利活 用	
中根 淳一	いじめ対策 空き家対策 スクールバス	
谷田川泰	子育て支援に対する医療費助成の拡充 人口減少対策 地域医療の整備	16
富田雅史	石岡市の農地維持と農業者支援 石岡市小中学校プールの状況と 今後の対策	17
飯村 一夫	いばらきフラワーパーク周辺の 道路整備 今後の防犯灯管理の方向性	17
小松 豊正	石岡市でも加齢性難聴者に対する補聴器購入助成制度を設けること イベント広場に小売業者2社から出店の意向が出されていること プラスチック製品の再資源化の取組 街路灯の修繕	18

紙面の都合上、 で色付けした項目のみ 掲載しています。

※スマホなどで、各議員のページに掲載してい る二次元コードから、すべての質問の録画映像 をご覧いただけます。

・ルス感染症の影響で

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧いただけます。

また、新型コロ

ナウ



新田

ブックスタート さらに効果を出せるよう

に拡充を

ます ていますが る活動として、ブック 験してもらうため、ま 内容と利用者数を伺 スタート事業を実施し きを持つきっかけを作 た、心触れ合うひとと ちゃんとその保護者へ 問 絵本を開く楽しさを体 25年度から 石岡市では平成 、その事業 赤

ルの絵本を作成し配 人公となったオリジナ う、お子さん本人が主 ソナル知育絵本とい 玉県幸手市では、パ るそうです。また、埼 の推進に効果が出てい 数が増加し 図書館利用者や貸出点 を3歳児に、 さらにセカンドブック これにより18歳以下の フックを小学1年生に ノレゼントしており、 山梨県 山 製市では 読書活動 サード

います。 ういった温かい事業を を出せるように、他自 充実させてほし でしょうか。今こそこ 充や工夫をしてはどう 治体のように事業の拡 しています。 当市でもさらに効果

どをプレゼントしていク、図書館利用案内な 年 度が230名、令和3 配付人数は、 健センターで実施する なっています。 る事業です。 本やアドバイスブッ 読み聞かせを行い、絵 ランティアの方による 年度が358名と - 度が319名、令和 か月健診の際に、ボ ブックスタート 事業は、石岡 令和2年 絵本等の 保

> 組も入れながら実施 遊び歌など、新たな取 せですが、今年度7月 ているところです。 から1歳児健診時に再 自粛していた読み聞 人形を使った手

ます。 非常に有効と考えてい での読書活動をさらに 支援を図るためには、 広げ、健やかな成長の は、子どもたちの家庭 に検討していきます。 員ご提案の事 他市の好事例を 前向き 業 に今後、 あるのか伺い



問 校の現状につ 石岡 校における不登 市 ついて伺 \dot{O}

当市でそのようなアプ ます。 主流のようです。 リを活用しているの と、様々なSOSアプ が、他市や他県を見る を図るとのことでした オンライン相談の充実 また、当市では校内 現在、

担任の先生から学校さ うためのツールとし えます。学校だけ、教 の導入を積極的に検討 短なアプリならば、 活用しているか、さら リを使った相談窓口を しない、子どもたちや 育委員会だけの責任に すべきではないかと考 職員の働き方改革を補 りに教育委員会で情報 の活用も進む中、 活用の考えが ます。A 7 で 81 生徒 認識しています。 は、 数ですが、

▲ブックスタート事業で配布されて いる絵本など

援として今後必要なも のは、子どもたちの相 不登校児童生徒の支 ^{すず き} **鈴木** やすひと **康仁** S 相談窓口 情報共有を Sアプリの導入で、

Iの充実と迅速な

小中学

を選択. げられるベストなもの す。 ますが、 入すべきであると考え きるようなシステムを や課題を共有し把握で に使い、 し、いち早く導 見解を伺いま 情報を吸い上 アプリを有効

が早急な課題であると の支援や居場所づくり ら、不登校児童生徒 プとなっていることか が無気力、不安のタイ 不登校のタイプとして となっています。また、 56人、合計237人 50%を超える児童 人、中学校では1 市の不登校児童 令和4年度の当 小学校

▲茨城県教育委員会で開設している LINEなどで小学生から高校生まで 利用できる相談窓口

期対応に結びつくよう 調査、研究し、子ども ます。 要なものであると考え のに な体制を取っていきた できる体制、そして早 入が相談のツールとし 1つとして、 と対応していくことだ いと考えます。 たちと保護者の相談が 早期対応に結びつく重 てハードルを下げるも 案のSOSアプリの導 と考えています。 者の相談に 談だけでは なり、早期発見、 今後しっかりと もしっかり なく、 議員ご提 その



岡野

会計年度任 性を認識 た処遇改善を 用 職場環境 0 重要







当等、 準用しており、

度任用職員は全国で約

どのようになって

か伺います。

会計年度任用職 員は正規職員の

度任用職員の賃金等制

よると、 総務省の調査

会計年

(は

Œ

職員と比べて

13万人となってお

割合で言うと職員

職場の環境整備に向け ਰ੍ਹੇ て取り 安心して働くことがで きるよう処遇の改善や 皆さんが将来にわたり 会計年度任用職 組 んでいきま 員 $\hat{\sigma}$

札の公告も目にし

たこ

いような条件を出する

者しか想定できな

まりにも多いのでは 条件を付すケースがあ

な

でしょうか。

落札

います。

えますが、

必要以上

0

のままでは、

付す必要性はあると考

ある程度の条件を

競争入札に

考えます。

いる期末手当の支給条件等、勤勉手当は検討中 があること等の条件で 観点で、 さらに12か月以上継続 ての実績があること 既に決まっている て業務を行ったこと 新規参入ができま 受注できる業者

ています。

このたび地方自治法

とを踏まえ、条例改正 当の支給が定着したこ

・1週間あたりの勤務時間が15時間30

·基準日(6月1日、12月1日)に在籍

○月額の2.40月分(任期の長さによっ

等に向けた準備を進め

欠かせない存在とな いるため、行政運営上 体の4割近くを占めて にもかかわらず職員全

ること、また、

期末手

勤勉手当を支給してい

員が令和3年度までに

Ū

<u>ر</u> (

国の

非常勤職

います。

不安定な職場

当市では勤勉手当に

安定な立場に置かれて

います。

の身分保障は

はなく、

不

不可欠な存在となって

ーーズに対応するため

任期は大半が1年単位 年度任用職員ですが、 るそうです。その会計 全体の4割を占めてい

見など多様化する行政 事務のほか、専門的知

かつ公務員として

はどのように取り組ん ますが、当市において 日から支給可能になり 手当が令和6年4月1 年度任用職員への勤勉 等の改正により、会計

える必要があり、詳細

取扱いの均衡を踏ま

ついては、 ています。

常勤

就職員と

支給方法に

○下記を全て満たす方 ・年度内に任期が6月以上ある方

て調整があります。)

▲現在、石岡市の会計年度任用職員に支給されて

分以上の方

している方

な部分を現在検討

期末手当 支給額

いるのか伺います。

います。

現在の会計

尋ねの賃金等制度

給しています。 要件を満たすことで支 づき一般職の給料表を については、 期末手当も一定 条例に 通勤 手 基

問

石岡

市 C

0

般

2017年4月1日以 理解できます。 とがあります。 降に石岡市で元請と ある業者という条件は の税収の確保という 地元企業の 市内に本店が しかし 育 成 市

> 以降、 は原則として一般競争 的として、 る入札参加の確保を目 事業者の意思によ 入札による案件 防ぐこと、 恣意的な指名を 令和4年度 およ

様として正しくは ケースがあれば、 になってしまうという 約と見紛うような条件 場合によっては随意契 争入札に近い、 よっては極めて指名競 ました。 入札により執行してき 仮に、 般競争入札の有り 条 件 付 または それ け 12



石橋

件を のか

般競争入札に厳 つける必要性は ある



なるのではない 起業する業者がいなく いるのでしょうか。 ても致し方ないと私 示で条件が付されて 全て市長の 石岡市で かと思 は 位、 12 と考えます。 関しては、 業務実績、

に付していると理解 業所所在地の優先 決定していますが、 者選考委員会に諮っ な条件の設定に努めて 付けに関しても、 ています。 の要望を確保するため は、発注者として一 いきます。 行能力などについ 検査課で作成 今後の条件 原案を 条件付 業務履 Ų 適正 定 abla順 事 7



となります。

視覚障が

なマニュアルが必要

運用のための統一

れに応じたシステム化

ード化する場合、

そ

人一人異なる内容を

課題としては、一

し

者の方などからご意

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧いただけます。

由美

や高齢者へ を導入し

コード 視覚障がい



合わせて必要な配慮や わちそれぞれの特性に 法で合理的配 障害者差別解消 国や自治体には すな

し

られています。

で、

工夫の実施が義務づけ

ない ういうものが普及すれ 読んでもらえます。こ の課題等を伺います。 比較的簡単に導入でき お知らせや選挙投票所 伺います。水道料金の す。ユニボイスの内容 体で導入が進んでいま の郵便物や各地方自治 は、日本年金機構から コード「ユニボイス」 ことを解消する音声 者など、印刷物が読め きると、郵便物なども ると思いますが、導入 入場券の通知などには 及び県内の導入状況を ユニボイスが活用で 視覚障がい者や高齢 、読み取りにくい

びついているケースが

まだ少ないのが現状で

すが、市長の考えを伺 います。 便利になると思いま

無料のアプリを入れる が、具体的な利用に結 み上げることができ、 情報量を音声化して読 自治体が導入済です 県内では茨城県ほか8 す。令和5年7月現在、 ことで利用が可能で スマートフォンなどへ ータを格納したも ユニボ 約800字分の 次元バーコード イスは二 は、 ていきます。

があると考えます。 ジタル化のメリットに えていくか、 ついても検討する必要 な情報をどのように伝 見を伺いながら、 また、 デ

整理し、 で、音声コードは有効 ということに近づく上 討を担当部局に指示. 活用の仕方について 言えます。 タイミングで得られる な手段の一つであると 必要な情報を欲し 課題とメリットを 活用方法の検 取り入れ方、 い

どん 問



特定外来生物 は 鳥獸被害防 让計画

の

対応

の今後

生態系に影響を及ぼす ですが、現在、特定外 ものとされている生物 異なることによって 在来生物とその性質が 特定外来生物と 日本固有の

がありました。この が確認されたとの報道 ます。 伺います。 うに把握しているの キョンの現状をどのよ 物のキョンであること 今年6月に特定外来生 捉えられていた小型の 昨年の12月に映像で 型の生物につい か

キョンの定着が確認さ 象鳥獣がイノシシ、ハ からフ年の計画で、対 害防止計画は令和5年 カラスとなっており クビシン、アライグマ、 現在の石岡市鳥獣 被

▲音声コード「ユニボイス」を使用している日本年金機構の通知書

いて、 います。 する今後の考え方につ の在り方やキョンに対 獣被害防止計画の今後 だと感じてい れた場合、 計画の変更が必要 市長の見解を伺 速やかな対 います。

など、 るところです。 Eで扱い方を広報する して指定され、 条件付特定外来生物と とアメリカザリガニが 1日からアカミミガメ います。 販売などが禁止されて が指定され、 ムページや公式LIN 周知を図ってい 特定外来生物 現在157種類 令和5年6月 移動、 飼 市 ホ | は

> り組んでいきます。 今年6月に柴内で1 判 された際は迅速に対応 呼びかけ、 のキョンであることが 告しています。今後も 物多様性センターに報 情報があり、 で確認したところ、 広く目撃情報の提供を 明しました。その後、 キョンの防除に取 7月に上青柳で1 片野で1頭の目撃 茨城県の専門機 生息が確認 茨城県生

来生物へどのような対

応をしているのか伺

図っていきたいと考え 繁殖を防ぐことが何よ 携して早期の対応 されるキョンは、定着、 応については、 重要です。 農作物の被害が想定 今後の対 県と連 を

5



ンらしき動物が撮影さ 仕掛けたカメラでキョ において猟友会の方が

昨年12月に上曽地内

(環境省HPより)



たか の **高野**

石岡 政教分離に の お ま ついての市

当市のおまつりの補助 金と政教分離の考え方 り上げてもうらおう 観光イベントとして盛 かと私は思いますが、 |体へ支出していたの ない団体に支出して 神事と関係のない

部の答弁で、

おまつり

問

先日の産業建設 委員会での執行

0

消耗品、 ますが、 く楽しいものとし、 内で使用する備品な 石岡のおまつりを明る ています。そういった 支出していると認識し 合理化配分金等も含み 各町内に支出している 付しているものです。 る費用も含まれている おまつりの運営に関す ため、併せて団体で交 のを含め、 神事以外の部分に 金 おまつりの補助 事務費等、 町内の装飾や については、 伝統ある 町

れが一

番の補助金とだ

いうことであれば、そ

でしょうか。政教分離 必要はないのではな 接交付し、団体を通す

し

には当てはまらないと

と聞きました。

市が直

町内へ支出されている

を介していますが支出

した補助金がさらに各

昨年までは、

別の団体

のかということです。 ての補助金を出さない が直接おまつりに対し 議に思うのは、なぜ とでしたが、私が不思 当てはまらないとのこ の補助金は政教分離に

について伺います。

われていますが、神事 と思います。昔から言

> す。 促進、 付はできないと考えま の目的が宗教的意義を 的なおまつりを行うた 業の振興を図り、 芸能の伝承及び観光事 の場合には補助金の交 渉等になるような行為 持ち、その行為が宗教 ています。団体の行為 に対する援助、 してきたものと認識 民の文化の向上と郷土 運営費として交付 または圧迫、干 助 近代 長

市





ないでしょうか。だか

神事とは関係

接交付できないのでは であるからこそ市が直



まさふみ **将史** 子ども る公園整備 市民が自慢でき誇れ たちの声が響き合

を

識しています。 遊べる場所がないと認 が他市に比べて少な く、子どもたちが水で 市内の び場の数や遊 公園は 游

問

ぶじゃぶ池や、 声に応えるため、じ しているという意見も 検討できないか伺 の新規の遊具設置等を い年齢の子どもたちの 寄せられました。 で最悪の場合ゲームを いても、 弟や妹が遊具で遊んで の子を連れた方から いといった声や、複数 まうとか、同じような 避具がすぐに混んで 具ばかりでつまらな 子育て中の方から 兄や姉は日陰 噴水等 幅 ŧ ゃ は

池公園や常陸風土記の 見てきましたが、柏 先日市内の各公園 まだまだ改良の 原 を

ついて見解を伺 が、今後の整備計画に 拡充すべきと考えます つの公園を中心に整備 を上げるためにも、 います。 余地がある公園だと思 市民の満足度 2 ま

べる場所については、 究をしていきます。 で、整備については他 の課題も懸念されるの 利用者の安全対策など 方に大変喜ばれる一方 暑い時期に利用される いと考えます。 新規の遊具設置は難し いるため、 画的な改修等を進めて 币町村を参考に調査研 水質の維持管理や 朽化が進み、計各公園施設は老 現時点では 水で遊

な整備を行ってきたと を高めるため、 柏原池公園では利便 公 3 Ξ 行

▲石岡市の公園に ついては、右のこ 次元コードから



創出するべく協議して 辺施設の利活用を検討 も含め、新たな魅力を しており、 めたいと考えていま よりよい公園整備に努 者のニーズを調査 ころですが、 風土記の丘では周 施設の改修 今後利 用

めていきたいと考えま な公園施設となるよう よう、また、安全安心 らに魅力アップできる にしっかりと整備を進 今後も人が集い、 います。



現在、

発達障が

切れ タた | め 自 の な 児童発達支援セ い発達支援の



の設置・

ないところです。 いう不安と疑問は尽き りと担保されるのかと 情報の一元化もしっか る中で、長年にわたり 切れ目のない支援をす はないかと思います。 わることはストレスで 援内容により窓口が変 ると、年齢や症状、支 本人及び保護者からす ており、 場所が3か所に分かれ う所管課 い者の支援を行 発達障がい者 が4つの課、

を成果目標としていま か所以上設置すること 和5年度末までに児童 市町村に少なくとも1 発達支援センターを各 者福祉計画、 害児福祉計画では、 を確保するために 厚労省の第6期障害 発達障がい児・者 しっかりと支援体 第2期障 令

設置を前向きに考えて いただきたいと思いま に行う組織としての児 0 一発達支援センターの 対応や相談を専門的 見解を伺います。

現

ンター 児童発達支援セ ·は、 障が ては、 確認しながら検討して 係機関からのご意見も 自立支援協議会等の関 議のほか、石岡市地域 いきたいと考えます。

関係部局との協

す。 者の 理する必要があると考 状況に応じながら適切 置することとされてお 児童発達支援管理責任 置のための要件や対象 ものと認識していま 作成や提供した支援評 者のほか専門職員を配 ていくメリットがある な相談や助言につなげ 価を行うなど、個々の 支援を受ける施設で、 から通所する形で発達 !関わる課題などを整 児が日々保護者の下 今後の支援計画の 職員配置など、設)想定、設備や運営

> えます。 切れ目のない支援を していくため

児童発達支援センター 重要になってきます。 の専門的な相談窓口が として、身近な場所で の提供の最初の入り口 要であり、適切な支援 の今後の方向性につい さらに就職と、その後 に至る一連の支援が必 就学前から就学後、 12 どうかという提案をし でしたが、進捗状況に 検討していくとのこと 歴史公園を整備しては 史まちづくり法による 国の支援措置を受けて の利活用策として、 問 ついて伺います。 てきました。 館解体後の跡

します。 具体的な説明をお願 活用する計画なの 保存活用地域計画の中 づけ、どのように保存 の市民会館跡地の位置 また、石岡市文化財 か

ることも検討してほし と思います。 組合せは、すばらし 園とふるさと歴史館の 移転先の候補地に加え のこのエリアでふるさ いと思います。 ふるさと歴史館の機能 さらに、この跡地 府中城: 歴史公 址 を し



山本

石 岡 市民会館跡地 に活用を 市の歴史まちづくり

これまで市民会 しっかり 地 ます。 受けられなくても、 を着実に形にしていた 岡市の歴史まちづくり たとえ国の支援措置が 方が多くなりまし してほしい。 と歴史館の建て替えを たきたいと強く要望し そう望む

られる国の制度につい ということがわかりま 策定対象にはならな ず、残念ながら計画の 要件を満たしておら が存在しないことから 辺で国指定の建造物等 ては、市民会館跡地周 上で手厚い支援を受け を作成し、 史的風致維持向上計 法に基づき、 歴史まちづくり 国の認定の い

る法定計画である石岡 化財の保存活用に関す 教育委員会では、 文

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧いただけます。

ます。 具体的な課題に関する つとして、常陸国 設定しており、その1 文化財保存活用区域を 用を進めていくための 点的に文化財の保存活 計画の策定を進めて 続き適切に対応して になりますので、 方針を定め、保存活用 はありませんが、今後、 活用についての内容で れ、具体的な跡地の利 に市民会館跡地も含ま 指定しています。 府中宿保存活用区域を に取り組んでいく内容 市文化財保存活用地 その中でより重 引き そこ 府



▲石岡市でも策定が進められて いる文化財保存活用地域計画 パンフレット(文化庁HPより)

きたいと考えます。



現場 め対策の取組 の声 を大切に の実施を Ŭ

数について伺います 学校のいじめの認知件 りましたが、市内小中 めについての報道も 最 近 で は、 S N S の 先日、 の学校でのいじ 石 市 あ

どもを取り巻く家庭環 ながら、子どもたちの 者との対話を基本にし えている教職員や保護 ずは市内の学校現場に 討をお願いします。 る専門人材の活用の検 は限界があると考えま して教職員だけの対応 から、いじめ対策に対 が複雑化していること 境や人間関係など問題 トラブルをはじめ、子 それらに対応でき 見て、 現場を支 ま

> います。 いて、当市の考えを伺 いじめ対策の取組につ 伸ば ただきたい。 し合う教育にシフト て全力で取り組んで 寛容な社会を目指 Ų お互 今後の し を尊

います。 的にいじめと認知、対 感じたことに対し積極 件、中学校205件で 年度は小学校261 いるため、 応する指導を支援して 認知件数は、令和4 児童生徒が苦痛と におけるいじめ 市内の小中学校 年々増えて

制づくりも進めていき 弁護士に相談できる体 いじめ問題だけでな いては、学校長が直接 たいと考えます。 特に法的な対応につ 児童生徒の生活の また、

声をじかに聞いてほし

。さらに、このい

に子どもたちのよいと め対策などをきっかけ

ころに目を向け、

強み

門家が学校をサポー 実に向けて取り組んで す。そして、誰一人取 でいきたいと考えま だけでなく保護者が相 できる体制、児童生徒 会と各学校で連携 質を向 いきます。 り残さないきめ細やか 体制の整備に取り組ん 談できる総合的な相談 ていきます。 のさらなる充実を図っ な支援、 と取り組めるよう、専 いじめ対策にしっかり ルワーカーによる支援 スクールソーシャ 上させるた 教育環境の充 教育委員 Ų

くべきです。さらに、 実現に向けて進めてい も有効な政策とし 街 ストップ窓口について 対策、移住定住のワン をしている土地購入に 対する支援策、 化調整区域の 市計画の見直し、 また、以前より提 空き家 緩

やすし **泰** ゃ たがわ **谷田川** た

厳し な対策実施 |減少問 い現状を認識

新

後の企業誘致、新たな 自主財源の確保も難 現在の進め方では他の 現状は非常に厳し 所で進んでいます。 の拠点立地が県内の随 くなります。 人口は流出し、 方です。 自治体に遅れをとる これがなければさらに 問 に当市の考えを伺 上業団地の確保に向け 働く場所の確 人口減少対策に ついて石岡市の 企業誘致の実 大手企業 本市 じ 保 今 ま \emptyset

ずは現在行っている可 がる企業誘致は非常に 誘致したいと考えます 工業用地の整備、 以降は必要な手続を ついて選定し、来年 発候補地と整備手法 能性調査で、最適な開 重要な施策であり、 内経済の活性化につな 用 できる限り早期 の確保あるいは市 活を守るために 市 新たな企業 民の豊かな生 ま

少対策について、 の考えを伺います。 の定住促進策、 踏まえ、中心市街地 のまちづくりの方針を プラス・ネットワーク が、コンパクトシティ・ べきであると考えます がら定住促進を進める 乱開発を防止 人口減 しな

事業の優先順位づけに 少対策として、様々な 考えています。人口減 用を進めていきたいと 域内の有効的な土地利 住環境の維持充実が図 を参考とし、 ころですが、 きたいと思います。 事業化に取り組んで よる取捨選択を行 画を見直し、 れるよう立地適正化計 ズに対応した良好な居 また、多様な居住ニー 査研究をしていきます。 いて協議をしていると については、 市街化区 さらに調 先進事例 庁内にお

入に対する支援策など

購	った	· 保	の	進月	度に	-
年度	H29	H30	R1	R2	R3	
移転 件数	30	34	40	35	28	

議員ご提案の土地

▲茨城県外から県内への工場 移転立地件数の推移、H29~R3 は全国 1 位の件数となっている (財務省関東財務局経済調査 レポート参照)

まさし **雅史**

料 農業者の 足の対策と の支援を 減少 収入 (保険



あり、 を生活費から工面する ており 料等の価格高 な事態が発生していま では避けられない様々 など農業者の経営努力 による被害や価格の下 ては農産物の自然災害 また、農業経営におい ないために自分の代で んでおり、 い農業者の高齢化が進 より農業に必要な支出 方も多くみられます。 農業を辞めるといった 近年の天候の変化 ここ数年の間、 特に規模の大き 農業後継者不足 、所得の減少に 深刻な問題で 後継者がい |騰が続 い が、茨城県農業共済組 現在の加入者数です 保険への当市における

ができる収入保険へ加 入減少を補充すること しまうという方もい きやがて農業を辞めて 必要が生じ その対策とし それが続 て、 収 計 83

段として大変効果的で する市からの支援は 加入者数と保険料に対 あると考えますが、 入することは自衛の手 いるのか、 における収入保険の 伺います。

比較すると約30%減少 010年は443 計データによると石岡 41人となっており、 市の総農業者数は、2 る農林業センサスの統 2020年は31 調査を行ってい 国が5年ごとに 9

結城市、常総市、ひたちなか市、 守谷市、筑西市、桜川市、行方市、 鉾田市、小美玉市、茨城町、

ています。また収入

収入保険補助 実施市町村 (R4年度)

地

元の地区で防犯灯

軽減できるような制 きるだけ地区の負担

また、石岡市のよう

は厳

いですが、

で

市の財政状況を鑑

費用の全額負

当

市

は収

入保険の

大子町、美浦村、八千代町、境町

▲茨城県内では、14市町村で実施され ている(農林水産省HPより)

ころ、令和5年では個 合連合会に確認したと

(82件、法人1件、合

件が加入してい

ものと認識 が農業振興につながる 他市町村の動向を注視 険料の補助については 要なものと考えていま 業経営の安定は大変 環境を整備していくか 農業者減少の対策とし すので、収入保険の 行っていませんが、 険料に対する補助等 とともに、いかに安心 して農業を継続できる 検討していきます。 新規就農者の確保 してい 保 重 ま

んの生活に非常に役 地域に住んでいる皆さ

立っていると考えてい

ます。 の広さの割に住んでい おいては、 特に市郊外の地区 地区の面

います。 くてはならない時期に 地区の負担が大きく る人が減少し 来ていると思います 犯灯の管理に す。これを踏まえ、 なっていくと思われま 防犯灯の管理につい 万向性を決めていかな 執行部の考えを伺 つい ており、 て 防 す。

ました。私としても いてそれぞれ独自に設 地元の区や自治会にお 環境の向上を目的 置及び管理がされてき の安心安全や住 ارّ 的に全部の防犯灯の管 についても、 理を市が受け持つこと 数派です。今後、 いと思います。 検討

7

問

防犯灯:

は

地

X

を管理している市は少

最終

金や して、 す。 の補助を検討していま 防犯灯1灯につき定額 に対する新しい制度と いとの声も届いていま の活動が十分に行えな の負担が てきましたが、 て財政的に支援を行っ け、区や自治会に対し 補助金などの制度を設 現在、 LED防犯灯設置 地区で管理する これまでコミュ ニティ活動補 大きく、 地区防犯灯 電気料 地区

いいむら **飯村** 地元 今後 すべ 0 の

防犯 負担軽減を考えた 灯管理を検討



500万円の予算、 ますが、試算では約3 ずは電気料の補助に特 早急な対応として、 必要になることから、 いても検討を行ってい きたいと考えます。 じた制度を実施して 括移管することにつ 防犯灯の管理を市 管理台帳の整備が たいと考えます。 ま



▲電気料の補助が検討されている 防犯灯

見ますと耐用年数の記 ことを聞きます。さら きない例が多いという 聴器が高額で購入で パンフレット等を 聴 1 高齢者になっ なった方が

> を受けていない人を対 身体障害者手帳の交付

助成額

版は1万

ます。古河市と土浦]から3万円となって

との重 る補聴器購入助成制 の加齢性難聴者に います。そこで、県内 聴器を適切につけるこ 局齢化社会を迎え、補 と言われています。 施 要性が叫ばれて 状 況を伺 対す

の鍵は難聴の予防と治 て、認知症予防の最大 出されています。そし

)城里町 \pm に現 お在、 浦 萸 で加齢性難 いては、 茨城 筑西 県 市 古 内

河市、 入助 及び 聴者に対する補聴器購 成制度を実施 して

おり、 上で聴覚障がいによる いずれも65 歳以 る健 び介護予防を図るため き続き高齢者のさらな と考えます。

施

策に取り組んで

歴康の保

持、

増進及

たいと思います。

0

係があるという結論が

難聴者と認知症とは関

疫学調査では、

こともあり、

世界的 加齢性

な

に支障を来し

社会的 会生活 聴

様々な社

齢

性

難

度

も買

1

台 限 5

の

補

助

一し鬱状態に陥る

非常に大事な中で、他 成制度の実現に向け 換える場合もあるとい を食い止め、 うことです。 自治体で実施して喜 があり、 で長生きしてもら れている取組を学 そういったことが ぜひ補聴器購入助 人口減少 より対応していきたい

ご提案の補聴器購入助 活が送れる が生涯現役を目指して 成については、現行 様々な施策を展開し なっています。 国及び県の補助制度に いるところです。 いきいきと安心した生 石岡市では、 よう現 議員 $\tilde{\mathcal{O}}$ 在



る補聴器購 の予 助 成 な





傍聴のご案内 議会を傍聴してみませんか~

今後も引



石岡市議会では、本会議と各常任委員会などを公開しており、どなたで も傍聴していただけます。石岡市役所本庁舎3階の石岡市議会へぜひお越 しください。

会議の開催情報は随時ホームページに掲載いたします。ご不明な点は議 会事務局までお問い合わせください。

本会議では、議員による一般質問・議案質 疑、議案などの議決が行われます。

受付:8時30分から先着順にてご案内いたします。受付で氏名・

住所を記入ください。

定員:50名(一般席45名、報道関係者席5名)

委員会では、議案内容の詳しい審査や請願 ・ 陳情に関する審査などが行われます。

受付:会議開始時刻の30分前から受付を開始し、受付で氏名・ 住所を記入ください。ただし、10分前において定員を超 えた場合はくじ引きとなります。

定員:10名

-部の特別委員会など、傍聴できない委員会があります。



傍聴についての詳細

は二次元コードから

【傍聴席から見た議場】

常任委員会の活動

石岡市議会には3つの常任委員会が置かれており、各委員会は、担当する部門に関する市の業務 内容の調査や、議案と請願・陳情の審査などを行っています。委員会は議会の閉会中も開催しており、 積極的な議論が交わされています。

ここでは、最近の委員会において議論された主な内容をご紹介します。

総務企画委員会

8月10日開催の委員会では、市民による魅力の認知 度向上を目的とした市民記者試行事業を実施し、推進 懇談会の委員から1年間を活動期間として取組を検証 した上で、広報紙やSNSへの掲載を行う旨の説明が ありました。委員からは、市民記者となる方が特定の 団体に偏った方や公平性に欠ける内容とならないよ う、きっちり精査すべきといった意見がありました。

9月11日開催の委員会では、交流・関係人口の拡大 やふるさとへの愛着、誇りの更なる醸成を目的として 動画コンテスト事業を実施し、市民が作成したPR動

シティプロモーションの推進

画をコンテスト形式で作品募集を実施していく旨の説 明がありました。委員からは、多くの幅広い年代の方 に参画していただけるよう、周知方法を広げ、啓発活

動もお願いできればといった意 見や、動画投稿数の推定数が少な く、冬の行事が多く出てくるの で、期間を少し延長したほうがい いといった意見がありました。



▲石岡市の魅力が伝わる 動画を募集中

文教厚生委員会

市執行部は、令和4年6月に石岡市総合保健セン ター(仮称)基本構想を策定し、石岡・八郷両保健セン ターの統合集約化に向けた検討を続けています。

9月8日の委員会では、石岡市総合保健センター(仮 称)の今後のスケジュールとして、令和5年度中に整 備基本計画を策定し、令和6年度に基本・実施設計、 令和7年度から8年度にかけて建設を進め、令和9年 度の供用開始を目指すとの報告がありました。

また、併せて示された施設のレイアウトイメージは、 2階建てで作られています。これに対し委員から、「2

保健センターの統合集約化

階建て以上の場合、エレベーターなどの機能もつけな くてはならない。スペースを最大限作るには平屋が

よいと思うが、どう考えている か」との質問があり、執行部から は、「平屋は工事費の面で有利で、 階段などの移動の負担が軽減で きる。平屋で建てられるような 候補地の選定等はこれから進め ていく | との答弁がありました。



産業建設委員会

9月12日に開催した当委員会では、一般会計補正 予算など、付託された議案6件の審査を行い、すべて 原案可決すべきものと決しました。

所管事務の調査では、執行部から令和4年10月3日 から市内44か所を販売場所とし実施している買い物 支援実証事業(移動スーパー)の説明がありました。 売上金額や、売れ筋商品、また、地区によっての利用 人数の報告などがあり、11月上旬には利用人数や利 用実績、アンケート調査をもとに販売場所や販売時間 の見直しを実施する予定との説明がありました。

移動スーパー実績報告

委員からは、移動スーパーの販売場所について見直 しの意見や周知の仕方について意見があり、執行部か

らは協議を進めて行くととも に、周知方法についても、ホー ムページや広報紙に載せるな ど、周知方法を検討して、多く の方に利用していただけるよ うな方策を考えていきたいと 答弁がありました。



▲移動スーパーのチラシ 11月6日より一部ルート変更



議員研修会を開催しました





石岡市議会議員の資質向上を図ることを目的に、毎年、議員研修会を開催しています。

改選後初めての研修会となった今回、二部構成で実施をしました。

第一部では、議長・副議長が中心となり、議会に関する基本事項を定めた最高規範である「石岡市議会基本条例」について議員自ら理解を深めていく研修を行いました。

また、第二部では、元全国都道府県議会議長会事務局次長の鵜沼信二氏を講師にお招きし、『地方議会・議員の役割と権限―期待される機能発揮のあり方―』をテーマにご講演をいただき、出席した議員は講師の話に熱心に耳を傾け、大変有意義な研修会となりました。



第一部



第二部



いしおか市議会だより、 デジタルブック配信中!









▲ ibaraki ebooks

「いしおか市議会だより」は、紙媒体での配布やホームページへの掲載とあわせ、10言語翻訳や音声読み上げ機能を持つ「カタログポケット(カタポケ)」と、県内自治体の広報紙などが集約された「ibaraki ebooks(イバラキイーブックス)」でデジタルブック配信しています。スマートフォンやタブレットなどで、ぜひアクセスしてみてください!

※デジタルブック配信は、発行日からおおむね1週間以内に行っています。 ※アプリ本体の利用は無料。ダウンロードや閲覧に必要な通信費は利用者負担となります。

編集後記

「いしおか市議会だより」第89号をお届けします。 石岡市政には課題が山積しています。市民ホールなどの複合文化施設建設をどうするのか、産科の開設、子どもも高齢者も安心して暮らせる福祉豊かな市政をどうつくっていくのか、主要な産業である農業、中小企業をどう守り育てていくのか、「歴史の里」としての文化財の保存と活用、住み続けたい街をつくり、人口減少にどう歯止めをかけていくのか、駅周辺整備と中心市街地の活性化など・・・・。市民のみなさんの願いと声を市政に届け、実現していくために第3回定例会でも15名の議員が一般質問にたち、4名が議案質疑を行いました。

ぜひ「いしおか市議会だより」を読んでいただき、ご意見ご要望をお寄せください。議会広報委員会として議会事務局の協力も得て、市民のみなさんに親しまれる紙面にするために努力してまいります。(小松)

●議会広報委員会

委員長 川井 幸一 副委員長 新田 茜 員 小松 豊正 委 谷田川 泰 員 委員 中根淳一 飯村 一夫

第4回定例会の予定

12月

月日	内 容	場所	中継
11月28日(火)	開会日 (議案の提案理 由説明など)	本会議場	0
12月 4日(月)	一般質問	本会議場	\circ
12月 5日(火)	一般質問	本会議場	\bigcirc
12月 6日(水)	一般質問	本会議場	\circ
12月 7日(木)	議案質疑	本会議場	\circ
12月 8日(金)	文教厚生委員会	委員会室	
12月11日(月)	総務企画委員会	委員会室	
12月12日(火)	産業建設委員会	委員会室	
12月13日(水)	複合文化施設建設特別 委員会	全 員協議会室	
12月14日(木)	議会運営委員会	全 員協議会室	
12月15日(金)	閉会日(議案の採決など)	本会議場	\circ

